

大きく落ち込んだ中国からの訪日客 ～但し、広島県と近隣県への影響は限定的～

急減した中国からの訪日客

日本政府観光局「訪日外客統計」によると、2025年の訪日客は4,268万人（前年比+15.8%）と初めて4,000万人の大台を突破し（**図表1**）、観光消費額も約9.5兆円と過去最高を更新するなど、昨年のインバウンド観光は総じて好調に推移しました。

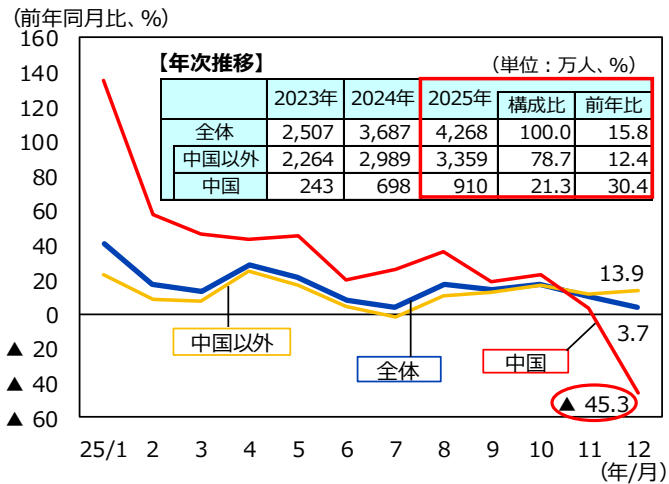
ただし、12月単月の訪日客数は前年同月比+3.7%と、大規模災害発生への根拠のない風評が広がった7月以来5か月ぶりに一桁台にとどまるなど、足下の伸びは大きく鈍化しています。11月以降の日中関係の悪化を受けて、中国からの訪日客数が同▲45.3%と、大きく落ち込んだ影響が出ています。

広島県や近隣県への影響は限定的

ただし、観光庁「宿泊旅行統計調査」によると、国籍別の延べ宿泊者数（2025年1～10月）は、広島県では「欧米豪」、岡山県では「台湾」、山口県や愛媛県では「韓国」が最も多く、それぞれ全体の4～5割を占めています。一方、「中国」の割合は、広島（5.8%）をはじめ、岡山（11.3%）、山口（7.9%）、愛媛（7.5%）のいずれの県も全国（21.2%）を大きく下回っており、中国人観光客減少の影響を大きくは受けにくいものとみられます（**図表2**）。

中国政府は春節の休暇期間中（2月15日～23日）の訪日自粛を呼びかけており、わが国の観光関連産業全体への影響が長期化する可能性に留意しておく必要はあります。とは言え、広島県や近隣県への直接的な影響は限定的なものに止まる可能性が高く、2026年のインバウンド観光は引き続き堅調な伸びが続くと期待されます。

図表1 2025年の訪日外客数の月次推移



（資料）日本政府観光局「訪日外客統計」よりひろぎんHD経済産業調査部作成

図2 国籍・地域別の外国人延べ宿泊者数（2025年1～10月）

（単位：人泊、%）

国籍別	全国		広島県		岡山県		山口県		愛媛県	
	宿泊者数	構成比	宿泊者数	構成比	宿泊者数	構成比	宿泊者数	構成比	宿泊者数	構成比
韓国	14,199,750	11.1	75,460	4.8	33,200	6.5	52,020	41.1	158,140	42.0
中国	27,022,870	21.2	92,120	5.8	57,320	11.3	10,040	7.9	28,070	7.5
台湾	16,258,290	12.8	109,380	6.9	230,760	45.5	15,680	12.4	101,150	26.9
欧米豪	33,126,930	26.0	802,720	50.9	82,590	16.3	27,540	21.8	40,320	10.7
東南アジア	12,116,640	9.5	72,770	4.6	20,270	4.0	5,540	4.4	10,480	2.8
その他・国籍不明	24,656,580	19.4	425,600	27.0	82,980	16.4	15,760	12.5	38,520	10.2
合計	127,381,060	100.0	1,578,050	100.0	507,120	100.0	126,580	100.0	376,680	100.0

（注）従業員10人以上の施設

（資料）観光庁「宿泊旅行統計調査」よりひろぎんHD経済産業調査部作成

品質向上のため
アンケートにご協力ください。



- ◆ 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容等は作成時点のものであり、今後予告なく修正、変更されることがあります。資料のご利用に関しては、お客さまご自身の責任において判断なされますよう、お願い申し上げます。
- ◆ 本資料に関連して生じた一切の損害については、責任を負いません。その他、専門的知識に係る問題については、必ず弁護士、税理士、公認会計士等の専門家にご相談のうえ、ご確認ください。
- ◆ 本資料の一部または全部を、当社の事前の了承なく複製または転送等を行うことを禁じます。
- ◆ 本件に関するご照会は、ひろぎんHD経済産業調査部 担当：稲田（Tel.082-247-4958）までお願いします。